

6月30日は八幡・安土・能登川

統廃合反対宣伝

高校生「これって八幡がなくなるやつやんか」

6月30日は、高教組の岡本さん、全教滋賀の福井さん、明るい会の今村さんが宣伝カーに乗り込みました。八幡駅を出発、宣伝テープを流しながら八幡市内を回り、安土、能登川まで北上し、8号線を跨いで下り、八幡駅まで戻りました。この間、猛暑の中、5カ所で演説しました。

夕方の八幡駅前の行動には、野洲養護から2人、八幡商業から2人、日野から1人が加わり、計8人がピラまきと署名の訴え。人通りは多くありませんでしたが、チラシ100枚を撒き、署名82筆を集約しました。

行き来する人は高校生が多く、最初は、あまり署名をしませんでしたが、グループの1人が「これって八幡がなくなるやつやんか」と言うと、みんなが「書く書く」と言って署名。

福井「滋賀県がみんなに使うお金は45位なんやで。学校が減らされると最下位や」

高校生「大変ですね」と関心を示して署名。

何も言わずに、家族分全部書いてくれるお母さんがいました。「頑張って

下さい」と励ましてくれる男性もいました。署名はしなくても「高校をつぶすな」の立て看板を見ていく人、ピラをとるだけの人、それぞれのやり方で関心を示していました。

福井さんはこう言います。「高校生の間で必ずしも関心事になっていない。『自分の学校が無くなるかもしれない』という思いが土壌にあると、



知事向けの署名(ピンク色)の締め切りは7月5日(火)です。現在の集約数は6500筆です。手元の署名を送って下さい。

もっと署名してくれたらと思う。」

高校生に事実を知らせることは、引き続き大切なことです。

計画案が示された場合 号外配布

高教組と全教滋賀の執行部は、合同で会議を開き、現段階の状況を交流し、今後のとりくみについて意見交換しました。「考える会」は今日から、県会議員への要請行動を始めました。

7月11日か12日に開かれる文教警察常任委員会で、具体的な計画案が示された場合、翌日には主要な駅頭で号外を配布します。この行動に参加できる人は連絡して下さい。



ストップ高校統廃合 2011年度速報第9号
2011/7/1 県立高校の統廃合を考える会

077-522-4965 FAX 077-522-4978

(増し刷りして配布、回覧、また掲示板に貼るなどして下さい)